

Sasebo Kyosai Hospital Communication Paper

きょううさいだより

武雄市円応寺 西野彰晃氏撮影

患者さんの権利

1. 個人として常にその人格を尊重される権利があります。
2. 良質な医療を受ける権利があります。
3. 自分が受ける治療や検査の効果や危険性、他の治療方法の有無などについて、理解できるまで説明を受ける権利があります。
4. 自分の治療計画を立てる過程に参加し、自分の意見を表明し、自ら決定する権利があります。
5. 自分が受けている医療について知る権利があります。
6. 自己の情報を承諾なくして第三者に開示されない権利があります。

INDEX

● ごあいさつ／消化器センターの開設について	P.1
● 脳神経外科部長・血管外科部長・腎臓内科部長・放射線科部長就任のご挨拶	P.2
● 診療活動の現況～健診センター～	P.3-4
● 祖谷直行先生と佐世保海軍共済病院／平成21年4月からの小児科の診療体制について	P.5
● 地域連携室より／トピックス／編集後記	P.6
● 外来診療担当表	P.7

ごあいさつ

院長 木寺 義郎
き でら よし ろう



今季号の表紙を飾るのは、武雄市の円応寺の桜並木です。円応寺は室町時代の1519年に開山した武雄鍋島家の菩提寺で、鍋島家の第28代領主であった茂義は蘭学・洋学の導入に積極的な人でした。侍医であった中村涼庵は長崎でシーボルトの医学を習得し、天保10年(1839年)に茂義と自分の子に種痘を施しました。シーボルトが来日し、日本人に初めて牛痘苗を接種して16年後のことになりました。同じく肥

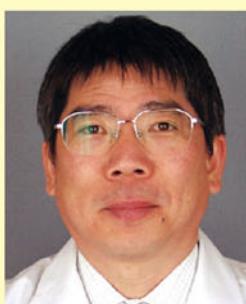
前の出身でシーボルトに蘭学を学んだ伊東玄朴は佐賀藩で種痘を実践し、安政5年(1858年)に神田“お玉ヶ池”に種痘所を設置しました。明治6年(1873年)には長崎医学校の創設に寄与した長与専斎が牛痘苗作成に成功し種継所を設立して、種痘は定着し全国に普及しました。それから約1世紀を経て、世界保健機構(WHO)は1980年に天然痘撲滅宣言を行っています。



■写真：中村涼庵の旧宅（建国記念日に撮影、武雄市内）

消化器センターの開設について

井原 司
い はら つかさ
外科部長



21年4月から消化器センターを開設します。(月曜日から金曜日まで毎日)
腹痛や嘔気、嘔吐、下痢、血便など腹部症状の患者さんを対象に、胃や大腸などの消化管、胆嚢や肝臓、脾臓の検査および治療を行うセンターです。

【診療内容】

胃、十二指腸、小腸、大腸の病気で癌の診断、内視鏡、抗がん剤による治療、手術による治療。

肝臓、胆嚢、脾臓の疾患に対しては、癌、胆石、炎症、囊胞性疾患の診断、肝臓焼灼療法、カテーテル治療、内視鏡的総胆管切石術、抗がん剤による治療、手術による治療

【検査】

- ・胃透視、胃カメラ、エコー、CT、大腸注腸検査は、月曜日から金曜日まで毎日検査可能です。朝食抜きで来られた場合、必要であれば胃カメラ、エコー、CTは当日施行いたします。
 - ・大腸ファイバーも月曜日を除いて毎日行います。
 - ・他にERCP(内視鏡的逆行性胆道膵管造影)、EST(内視鏡的乳頭括約筋切開術)、PTCD(経皮経肝胆管ドレナージ)等も行います。
- 内科医、外科医、放射線科医が協力して、診断・治療を行っていきます。

脳神経外科部長就任のご挨拶

かわ ぐち つとむ
川 口 務



略歴

- 出身地／佐世保市
- 出身大学／長崎大学 昭和60年卒業
- 主な職歴／昭和60年 長崎大学医学部 脳神経外科教室入局
昭和62年 長崎労災病院
平成7年 福岡徳洲会病院
平成16年 函館赤十字病院
平成21年 佐世保共済病院
- 専門領域／脳神経外科
- 所属学会／脳神経外科学会・脳卒中学会
脊髄外科学会・脳血管内治療学会

「故郷は遠きにありて思ふもの」と考えていましたが、15年ぶりに故郷に帰ってきました。佐世保市は、小学5年より中学1年まで3年間を過ごし、また、長崎労災病院に3度にわたり計5年間勤務したことがあり、私にとって故郷そのものです。

佐世保共済病院に勤務するに当たり、これまで学んできしたこと、経験してきたことを踏まえ、微力ながら地域医療に貢献したいと考えています。未熟であり、ご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、よろしくお願ひ致します。

血管外科部長就任のご挨拶

さわ だ けん た ろう
澤田 健太郎



略歴

- 出身地／福岡市
- 出身大学／久留米大学 平成5年卒業
- 主な職歴／平成5年 久留米大学第二外科入局
平成10年 久留米大学病院
平成14年 国立病院九州医療センター
平成16年 佐世保共済病院
- 専門領域／外科専門医
心臓血管外科専門医
腹部ステントグラフト実施基礎経験医
- 所属学会／日本外科学会・日本胸部外科学会
日本心臓血管外科学会
日本血管外科学会

4月から血管外科部長を命じられる事になりました。血管外科は一般的にまだ馴染みが薄く認知度の低い診療科です。しかしここ数年、大動脈瘤に対するステントグラフト留置術など血管外科手術の進歩は目覚ましいものがあります。この度、当院もステントグラフト実施認定施設となりました。この低侵襲な治療を地域の患者さんに還元できるよう今後も井原外科部長のもと頑張っていきたいと思います。宜しくお願ひいたします。

腎臓内科部長就任のご挨拶

はら ぐち そう いち ろう
原口 総一郎



略歴

- 出身地／埼玉県 狹山市
- 出身大学／佐賀医科大学 平成7年卒業
- 主な職歴／平成7年 九州厚生年金病院
平成10年 佐賀大学付属病院
平成15年 佐世保共済病院
- 専門領域／腎臓内科・透析療法
- 所属学会／日本内科学会・日本透析医学会
日本腎臓学会
日本高気圧環境医学会 など

当院内科は、医師不足の状況ではありますが、今こそみんなで協力して一つの誇りある医療を目指していく時であります。病院の理念の博愛の精神、人の和、自己研鑽を座右の銘にして佐世保地区の地域医療に貢献していきたいと思っております。若輩者では御座いますが、一生懸命がんばりますので宜しくお願ひ申し上げます。

放射線科部長就任のご挨拶

の の し た ま あ き
野々下 政昭



略歴

- 出身地／大分県佐伯市
- 出身大学／久留米大学 平成8年卒業
- 主な職歴／平成8年 久留米大学病院
平成9年 福岡県立柳川病院
平成12年 筑後市立病院
平成13年 久留米大学病院
平成15年 佐世保共済病院
- 専門領域／日本医学放射線学会専門医
- 所属学会／日本医学放射線学会・日本血管造影
インターベンショナルラジオロジー学会
日本消化器内視鏡学会

当院に勤務して6年目になりますが、4月より放射線科部長を拝命しました。地方の医師不足は当方にも該当しており、専門医の常勤が一名のため、一度に多くのご要望にはお応えできてない状況かと思いますが、画像診断を中心に可能な限り院内外の先生方のお役に立てるよう努めていく所存です。

CT・MRIは新しい撮像法や臓器別の至適造影剤投与法など日々、進歩しており、当方も常に時代の流れに乗り遅れることなくバージョンアップや画質向上をすすめてまいります。どうかより一層のご教示のほどをお願い申し上げます。

当院の健診センターは、平成11年の開設で、新年度でちょうど10年目を迎えます。昨年の4月より、この健診センターの担当医をしています。従来健診は、内科外来受診者と混在する形で行っていましたが、昨年より内科外来診察から分離した形で受けていただくようになりました。

医療には、「治療医学」と「予防医学」とがあります。健診センターでは、「予防医学」を扱っています。具体的には、健康診断や日帰りドック、2日ドックなどを行っています。

健康診断では、診察および各種検査で健康状態を評価することで健康の維持・増進、疾患の予防や早期発見に役立てることを目的としています。



日帰りドックや2日ドックでは健康診断で行っている検査項目に腹部超音波検査などを加え、さらに詳しく全身状態の把握を行えるようにしています。

「人間ドック」という言葉は、昭和13年ある議員が東大病院に健康チェック目的で入院した際、世間の誤解を避けるため「艦船が航海終了後ドライドックに上がり、船底についていた貝殻を除いたり、エンジンや計器類を整備する様なもの」と言ったことから生まれました。短期入院による検査は、昭和29年7月12日に国立東京第一病院(現・国立国際医療センター)で行われたのが始まりで、現在これを記念して7月12日は人間ドックの日となっています。

健診センターでは、全て予約制となっています。2日ドックの場合は、火・水と木・金で実施しており、1回に6名の枠を設けています。

2日ドックを例に検査の流れを御紹介します。

【検査の流れ】

<事前準備>

予約後受診前に案内書や問診表、検便の容器などを同封した書類をお送りします。受診前日は、夜9時以降の食事を控えていただきます。水やお茶などの水分補給は問題ありません(糖分を含んだ清涼飲料などは控えて下さい)。

<1日目>

胃カメラを受けられる方は最初に検査の注意点の説明や問診を行います。

[午前]

- ・身長、体重、腹囲測定、血圧、血液検査、尿検査、体脂肪測定…… 健診センター（1階）
- ・腹部超音波検査 …… 心電図室（2階）
- ・胸部X線検査、胃透視 …… 中央放射線検査部（2階）
または上部消化管内視鏡検査 …… 内視鏡室（1階）
- ・男性：前立腺検診（50歳以上） …… 泌尿器科（3階）
- 女性：乳がん検診 …… 外科（3階）
- 子宮がん検診 …… 産婦人科（3階）

[午後]

事前に記入していただいた問診表を参考にして診察を行います。午前中の検査で結果が上がってきたいる項目についてこの時、結果の提示と説明も行います。その後、以下の検査を午後の時間に受けていただきます。

- ・診察 …… 健診センター（1階）
- ・心電図、肺機能検査、膀胱超音波検査 …… 心電図室（2階）
- ・視力、眼圧測定 …… 眼科（2階）
- ・聴力検査 …… 耳鼻咽喉科（2階）
- ・健康ビデオ視聴、健康相談 …… 健診控室（1階）

1日目終了後は、病院と特約しているホテルに御宿泊していただき、夕食はホテルで用意しています。前日に引き続き、2日目の検査に備えて夜9時以降の食事は控えて下さい。

<2日目>

- ・散瞳薬点眼 健診センター（1階）
- ・検温、血圧測定 健診センター（1階）
- ・ぶどう糖負荷試験 健診センター（1階）
　　摂取1時間後採血、2時間後採血
- ・眼底検査 眼科（2階）
- ・栄養指導 健診控室（1階）

糖尿病の診断に役立つぶどう糖負荷試験では、75gのぶどう糖入りの炭酸水を飲んで60分後、120分後に採血を行い、血糖の動きをみます。この間は、食事や水分摂取を控えていただきます。

<事後>

受診後約2～3週間後に、最終報告書をお手元にお送りします。所見のある検査項目については、直ちに再検査を要する旨記したものや、日常生活上の注意点などを付しているものもあります。日常生活の改善を行って過ごしていただき、しばらくの期間をあけて再検査を行う場合もあります。また、より高度の検査や積極的治療が必要な場合は、その旨お知らせします。この場合は、ぜひ受診をお勧めします。

【昼食】

2日ドックでは、1日目、2日目とも当院給食課特製の昼食を御用意しています。佐世保の自然環境を生かして四季を通して新鮮な海の幸、山の幸の「旬」の食材を提供しています。見た目も品数が多く一見摂取カロリーが多くなりすぎるよう見えるかもしれませんが、一定程度に抑えています。また塩分も控え目で、特に高血圧のある方々の減塩のための塩味の参考にしていただければ幸いです。2日に渡る<検査漬け>のストレスを和らげる清涼剤として給食課が心をこめて調整した御昼食をお楽しみ下さい。

2日ドックの3月のお品書きを一例として御紹介します。

・1日目

穴子の八幡巻、磯辺巻(出し巻)、つぶ貝と飯蛸の煮物、酢味噌かけ、炊き合わせ、茄子の田楽、蟹甲羅焼き、フルーツ盛り合わせ、茶碗蒸し、赤だし、米飯

エネルギー:824kcal

・2日目

あさりご飯、胡瓜とクラゲのゴマ酢和え、天ぷら、牛肉の陶板焼き、潮汁、フルーツ盛り合わせ

エネルギー:781kcal



■1日目の食事



■2日目の食事

「佐世保史談会」の機関誌「談林」の最新第49号に「佐世保大空襲史—佐世保海軍共済病院勤務医師私日記にみる六月二十九日—」という論考が載っているのを目にしました。筆者の祖谷敏行氏が、祖父祖谷直行氏の日記を元に佐世保大空襲のことをつづられたものです。

祖谷直行氏は昭和3年から20年9月まで当院の前身である佐世保海軍共済病院に内科医として勤務されました。昭和59年に発刊された「佐世保共済病院70年史」には渡辺喜海院長が次のようにその業績と人柄を紹介しています。「内科では終戦までの長い間、祖谷直行先生が主任として私共を指導し、戦前の本院内科の基盤を作られた。温厚な親しみ易い方で、昭和初期の黎明期の保険診療の先駆者でもあった。」

大正5年に九州帝国大学医学部を卒業した先生は、永く佐世保にとどまって内科を牽引する立場で活躍した方で、内外の敬愛をあつめた人格者と見受けられます。ところが同じ70年史には、薬局に勤務していた松尾一郎氏の思い出として、一空襲が必至と思われていたある日、レンガ倉庫で作業していた私たちに、内科医長の祖谷先生が「まもなく終戦だから物資の食い延ばしや温存は無意味である」と耳打ちされたことがあって、無知な私は「そんなことを考えるなんて」と心外に思った—という一文も載っていて、祖谷先生が当時の戦争の状況を見通して軍政に批判的な目を持った人物であったことも窺われます。

さて本論の佐世保大空襲に関しては、○その日は雨模様でこんなに視界の効かない日にはよもや空襲はないだろうと思っていたら、午前1時頃にいきなり空襲が始まったこと、○大至急で病院に駆けつけ、焼夷弾による火災を看護婦、職員一丸となって消火したこと、○夜明け頃に裏の島地山に登って、市内の思い出深いあれこれの建物が焼け落ちる様を痛恨の思いで眺めたこと、○夕刻まで走りまわって疲労困憊したことなどが生々しく語られています。

市内の大半が全焼しているのに、病院が病棟の屋上木造構造物だけの被災にとどまったのは、この時の職員の方々の奮闘によるところが大きかったと、あらためて敬服せずにいられません。もし焼失していれば再建されることはなかったでしょうから、まさに病院存亡にかかわる危機でした。

それにしても、この大空襲を乗り切った直後の昭和20年9月に先生が病院から身を引かれているのは何故だったのか、平時にこそ活躍されたであろう先生が留まっておられたら当院の歴史も違ったものになっていたかもしれません。

2年後には創立100周年を迎える当院の歴史が、このような大きな危機を乗り越えて次の世代にバトンを引き継いでいただいた先人たちの労苦の上にあることを知って、肅然とする思いがしました。



■前列左から、祖谷直行先生、芋川軍医大佐、黒木軍医中佐
(昭和10年頃のアルバムから)

平成21年4月からの小児科の診療体制について

小児科部長 岡

おか しょうき

平成20年度に一時3人に増えていた小児科医のうち2人が辞めることになり、平成21年4月からは残念ながら1人体制となります。皆様にはご迷惑をおかけすることになり、心苦しい限りですが、平日の外来診療および午後の乳児健診、慢性外来、喘息外来は、引き続き継続致します。

佐世保地区の、小児の時間外診療は、現在行われていますように、月～金の20:00～23:00と日・祝日の10:00～18:00は、佐世保市立休日急病診療所、それ以外の時間帯は佐世保市立総合病院の担当です。何卒御理解をお願いします。

地域医療連携室より Part.4

医療法人 野口内科

長崎県佐世保市湊町2-8石井海陸興業ビル4階
TEL:0956-23-3100

の ぐ ち せ い じ
院長 野口誠司先生

今回はいつも患者さんのご紹介をいただいている野口誠司先生にお願いしました。



平成20年12月、先代である父、野口健一郎の診療所を大宮町より湊町に移転、開業致しました野口誠司です。私は小中高（佐世保南高校卒業）と佐世保で育ち、昭和61年に久留米大学医学部を卒業、同年、久留米大学第二内科（現久留米大学消化器内科）に入局しました。

教授の谷川久一先生のご指導で主にB、C型慢性肝炎に関する基礎的、臨床的な勉強をしました。インターフェロンをはじめ画期的な抗ウイルス剤が開発され、肝炎診療が大きく変わり始めた時代、日々驚きと発見の連続であった事を懐かしく思い出します。その後、久留米大学医療センター等で肝疾患、消化器疾患を中心に仕事をしておりましたが、平成14年から佐世保共済病院、内科に勤務しました。

在籍中は、市内の諸先生から沢山のご紹介を頂きありがとうございました。又、職員の皆様には大変お世話になりました。

当院は肝臓、消化器疾患を中心に生活習慣病など一般内科診療をしており、患者さんが安心して気持ちよく診療を受けられるよう職員共々、日々努力しているところですが、検査や入院ではいつも共済病院の諸先生方にお世話になっております。

放射線科の野々下先生には画像診断で、外科の井原先生には内科、外科の枠を超えた肝臓、消化器疾患の治療で、麻酔科の深野先生には緩和医療等で、いつも快く迅速な対応をしていただき大変感謝しております。

現在、全国的な医師不足という、個々の医療機関レベルでは対応の難しい問題が起こっており、共済病院も特に内科系での医師が不足しており、それは、私共にとっても大きな問題であります。

ただ、このような厳しい時期にこそ新しい病診連携のシステムを作っていくチャンスではないかと思います。当院は、共済病院のすぐ近くですので、病院のオープンベッドシステムを活用させて頂き、これまで以上に円滑な連携ができるようになればと思います。

世界的金融危機、高齢化社会に伴う介護と医療の問題、医師不足など厳しい時代ではありますが、佐世保市の方々が健康面で安心して暮らしていただけるよう微力ながら努力してまいりますので、共済病院の皆様、今後とも宜しくお願い致します。



■野口先生（右から二番目）とスタッフの皆さん

いぶすき菜の花マラソンに参加して

臨床検査技師

よし だ さと み
吉田 里美

今年の1月11日に開催された第28回指宿菜の花マラソンは参加者数18,000人とこれまでで最多でした。私は今回が3回目で毎年楽しみな大会の一つです。当日はとても寒い日でしたがマラソンには丁度よく、コース途中の開聞岳、池田湖周囲の景色を見たり、沿道の声援に励まされながら42.195キロを気持ちよく走ることができました。他に、仮装しているランナーを見るのも楽しく、今年は息を切らしながら走っている“ガツチャマン”がとても印象的でした。記録は3時間35分18秒で部門別7位！来年もまた頑張りたいと思っています。



■池田湖を挟んで菜の花と開聞岳

編集後記

1年間ほど休診となっていた脳神経外科が川口務先生が着任となり3月2日より再開しました。また、4月より外来に消化器センターを開設します。平成21年度もより充実した医療を提供できるよう精進してまいります。よろしくお願いします。

編集委員 原 敬一

科	役職	医師名	月	火	水	木	金	備考（専門分野・特徴など）
			午前	午後	午前	午後	午前	
内科	部長	原口 総一郎	●				●	腎臓疾患
	医長	田中 實	●		●		●	一般内科
	医員	高島 敏	●		●			腎臓疾患
	〃	鈴木 邦裕	●			●		呼吸器疾患
	〃	橋本 朋也	●				●	腎臓疾患
	非常勤医	田渕くみ子		●				循環器疾患
	〃	金谷 誠司			●			循環器疾患
	〃	溝口 裕輔	●				●	呼吸器疾患
	〃	熊谷 英太	●		●			循環器疾患
	〃	大野 聰子					●	循環器疾患
	〃	有村 忠聰					●	循環器疾患
	消化器センター		●	●	●	●	●	
外科	外科顧問	松永 章					●	消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	部長	井原 司			●	●		消化器外科・肝胆脾外科・内視鏡下外科・一般外科
	〃	澤田健太郎	●		●			血管外科・一般外科
	副部長	川畑 方博		●			●	肝胆脾外科・消化器外科・一般外科
	〃	原田 洋		●			●	消化器外科・一般外科・乳腺外科
	医長	富崎 真一	●		●			消化器外科・内視鏡下外科・一般外科
	医員	赤司 昌謙	●			●		一般外科
小児科	非常勤医	光岡 正浩					●	※乳癌検診は、10時までに受付を行って下さい。（要予約） 呼吸器外科
	部長	岡 尚記	●	●	●	●	●	小児一般、小児アレルギー疾患、気管支喘息
	非常勤医	小松 博子						
	乳児 健診			●				火曜1：00PM～
	慢性 外来				●			水曜2：00PM～
脳神経外科	喘息 外来					●		木曜2：00PM～
	部長	川口 務	●		●		●	脳卒中の外科・脳血管内治療・脊髄外科
	医員	中谷 充		●		●		脳卒中の外科・脳血管内治療・救急医療
整形外科	副院長	萩原 博嗣	●				●	骨関節疾患全般
	部長	久我 尚之	●	●	●	●	●	・股・膝関節の関節形成術、人工関節置換術
	医長	寺本 全男	●		●	●	●	・膝・肩・手・肘の鏡視下手術
	〃	花田麻須大	●	●	●	●	●	・脊椎外科、腰部疾患手術
	医員	水城 安尋	●	●	●	●	●	・肩・手の外科
	〃	弓削 英彦	●	●	●	●	●	・リウマチ、スポーツ整形外科、足の外科など
	〃	志田 義輝	●	●	●	●	●	・骨・軟部腫瘍
皮膚科	医長	鶴田 紀子	●	●	●	●	●	アトピー性皮膚炎、接触皮膚炎、足白癬、帯状疱疹
	医員	多良 明子	●	●	●	●	●	皮膚腫瘍、男性型脱毛、その他 皮膚小手術（火・水・金の午後）陷入爪、ピアスなど
泌尿器科	診療部長	山田 潤	●		●		●	尿路結石、尿路腫瘍、前立腺疾患、尿失禁、尿路感染
	部長	江口 二朗	※	●		●	●	体外衝撃波結石破碎術（ESWL）、男性不妊（江口部長）
	医員	東武 昇平	※	●	●	▲		※：第2・4（江口部長）第1・3・5（東武医員）が診察を行います ▲の診察は10時30分からです
産婦人科	院長	木寺 義郎	●			●		産科・周産期医療、不妊症・内分泌疾患
	部長	鶴地 伸宏	●	■	●	●		腹腔鏡下手術、更年期・婦人科疾患
	〃	木下秀一郎	●	●	●	■	●	●：婦人科診療日 ■：産科診療日
	医員	岩永 崑	●■	●	●■		●	▲は病棟回診後に診察開始のため遅れます
	〃	佐藤 麻衣	●	▲		●	■	
眼科	医長	宇野 英明	●	●	※ ●	●	●	白内障手術、緑内障手術、硝子体手術、網膜剥離手術、眼瞼下垂手術
	医員	舌間 朋美	●	●	※ ●	●	●	翼状片手術、レーザー光凝固術、光線力学療法、眼瞼痙攣のボツリヌス注射など ※：火・水曜の午後は術前検査と特殊再来（要連絡）
耳鼻咽喉科	医長	門田 英輝	●	●	●	●	●	アレルギー性鼻炎のレーザー治療・小児の耳鼻咽喉科疾患
	医員	吉田 崇正	●	●	●	●	●	耳・鼻・咽喉頭・頸部などの手術
放射線科	部長	野々下政昭	※検査・画像診断についてのお申し込み・お問合せは、外来までお電話下さい。				MRI、CT、RI、血管造影、超音波検査、消化管造影	
	医員	松藤 奈穂						
	〃	楠元 正志						
麻酔科	部長	深野 拓	●		●	●		月～金午前ペイン・緩和ケア外来
	医長	吉村 真紀		●		●	●	月～金午後は手術麻酔
	医員	木本 文子	●	●				
	〃	鳥居 和広			●			
	非常勤医	別府 幸岐						
歯科口腔外科	〃	志田知佳美						
	医長	川村 英司	●	●	●	●	●	歯科・口腔外科（紹介患者のみ新患受付）
	医員	川崎 大生	●	●	●	●	●	顎変形症（外科的矯正）・インプラント・歯牙移植・顎関節症・マウスピースなど
健診センター	医長	原 敬一	※お申し込み・お問い合わせは、健診センターまでお電話下さい。					
糖尿病教室					●	●	●	（第2・3週のみ）※詳細は内科外来へお尋ね下さい。
ストーマ外来			※お申し込み・お問い合わせは、外科・泌尿器科外来までお電話下さい。					